

サプライヤー(パートナー)様とのかかわり

日東電工グループでは、サプライヤー様はともに発展をめざすパートナーであると考えています。2005年度は「CSRに基づく調達方針」と、「調達活動に係わる者の行動指針」を制定し、サプライヤー様の正当な権利を尊重するとともに、公正で透明性のある取引に努めています。

フェアな取引のための指針

国内外のグループ共通の調達活動の指針を制定しました

日東電工グループでは、2005年度「オープン・フェア・ベスト」と「パートナーシップ」の考え方を基本とした、「CSRに基づく調達方針」と「調達活動に係わる者の行動指針」を制定しました。

この方針は、世界のグループ共通のものとして社内外に公開しており、海外グループの調達機能を持つ製造会社12社※へは、別途、代表者・調達責任者あてに通知するとともにグループ&グローバル会議などで周知徹底しています。2006年度は方針に基づき調達基準を見直し、その後監査を実施する予定です。

また2006年度上期には、日東電工との取引の中で、これらの方針・指針に違反する行為があった場合にサプライヤー様からお申し出いただく「調達ホットライン」を設置します。

※ 製造会社12社：日東ヨーロッパ、パーマセル、パーマセルオートモーティブ、ハイドロノティクス、日東電工(上海松江)、日東電工(上海浦東新区)、日東電工(蘇州)、台湾日東電工、台湾日東オプティカル、韓国日東オプティカル、日東電工エレクトロニクスマレーシア、日東電工マテリアルタイランド

CSRに基づく調達方針

調達本部は、OPEN, FAIR, BEST & Partnershipを基本的な考え方としております。

OPEN

日東電工グループは、国内外を問わず、パートナー様に対して広く門戸を開き、自由な提案環境をご提供致します。

FAIR

日東電工グループは調達にあたり、パートナー様と対等かつ公正な取引を行います。

BEST

日東電工グループは、新しい価値を創造すべく、自然環境への配慮や法と倫理に基づく調達活動の実現に最善をつくします。

Partnership

日東電工グループは、お客様だけでなくパートナー様からも選ばれる企業でありたいと考えています。信頼と協力のもとに、共存共栄しあえる真のパートナーシップの実現を目指します。

調達活動に係わる者の行動指針

日東電工グループは、調達活動に従事する各自の行動が企業倫理や社会常識から乖離しないよう心がけるとともに、公正かつ廉潔な調達を推進する為、次の行動指針に基づき活動致します。

1. 調達活動に係わる者は、調達に係わる全ての法令を遵守します。法令に反する事実を知り得た場合は、直ちに上司に報告のうえ適正な処置を実施致します。
2. 調達活動に係わる者は、パートナー様からの中元・歳暮・手土産などの贈答品は受け取りません。同様に、慶弔・見舞い等の儀礼についても辞退致します。
3. 調達活動に係わる者は、パートナー様より未公開株を取得するなど、インサイダー情報を得ての株式取得は行いません。
4. 調達活動に係わる者は、個人使用を目的としたお取引先製品の特別な割引斡旋を受けません。
5. 調達活動に係わる者は、パートナー様を訪問した際の交通費・宿泊費・食事代などをご負担いただくことはありません。
6. 調達活動に係わる者は、パートナー様に対して個人的な利益供与を要求するなど、一切の利害関係を持つことはありません。

サプライヤー様とのコミュニケーション (日東電工単体)

「パートナーズミーティング」でサプライヤー様と意見交換しています

サプライヤー様はパートナーであるとの考えから、例年開催している「サプライヤーズミーティング」を、2005年度から「パートナーズミーティング」へと改称しました。

このミーティングは取引先社数の多い亀山事業所と豊橋事業所で年1回開催し、当社の動向や調達方針、原材料に対する要求品質、品質システムなどを説明するとともに、意見交換を実施してサプライヤー様との交流を深めています。



パートナーズミーティング



ポスターセッションでの交流

下請法への対応

Web-EDIを導入し、発注プロセスを改善しました

2005年度、日東電工は管理系部門からの発注物に対する下請法対策に着手しました。下請法勉強会の開催をはじめ、Web-EDI※を導入し発注プロセスを改善するなど、下請法の遵守を徹底しています。また、グループ会社に対しても下請法勉強会を実施しています。

※ Web-EDI: ウェブによる電子的な受発注システム。

comment



前田 和孝

日東シンコー(株) 生産本部 ロジスティックス部長

相互信頼をベースに、自由で公正な関係を維持しています。

日東シンコーは主に絶縁材料を製造する会社で、私は原材料調達を担当しています。調達では「信頼できるもの」、「環境への影響が少ないもの」を調達し、「経済的な価格で安定的に供給すること」に重点を置き、グローバルな視点で材料の選定を行っています。また、お取引先様との関係も重要です。法令の遵守はもちろんのこと、相互信頼をベースに、自由で公正な関係を維持しています。

今後の目標としては、環境に配慮した材料や産業廃棄物削減に資する高品質な材料を選定し、お客様、地域の方々、お取引先様そして従業員に喜ばれる環境配慮型製品づくりで、社会に貢献していきます。